

分担研究報告書
(1-1)

分担研究報告書

薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査

分担研究者 和田 清 国立精神・神経センター精神保健研究所薬物依存研究部長
研究協力者 中野良吾 同上 流動研究員
尾崎米厚 国立公衆衛生院 疫学部 感染症室長
勝野眞吾 兵庫教育大学 学校教育学部 教授

研究要旨 中学生における薬物乱用の広がり把握し、特に有機溶剤乱用に関する危険因子を特定することによって、中学生に対する薬物乱用防止対策の基礎資料として資するために、無作為で選ばれた全国208校の全生徒を対象に、薬物乱用に関する意識・実態調査を実施した。その結果、148校（対象校の71.2%）より、71,796人（対象校の全生徒の63.4%前後）の有効回答を得た。ただし、回答が得られなかった県が2県あり、都道府県毎の回答率には、未だ少々ばらつきがあることをふまえた上で、本調査の結果を利用する必要がある。①男子では1.7%（1年生1.2%、2年生1.6%、3年生2.3%）、女子では0.9%（1年生0.9%、2年生0.8%、3年生1.1%）、全体では1.3%（1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.7%）の者が、これまでに有機溶剤乱用の経験がある回答した。これは、1996年に実施した第1回全国調査の結果よりは微増であった。②しかし、有機溶剤乱用目撃率は、第1回調査よりやや減少しており、有機溶剤乱用に誘われたことのある率は同じで、身近に乱用者を知っている率は微増していた。③一方、1990年から同種の調査を継続実施している千葉県では、男子での「誘われた」率が微増した以外は、生涯経験率も目撃率も乱用者を知っている率も、明らかに低下していた。④したがって、総合的に判断した場合、わが国の中学生の有機溶剤乱用の広がりには、1996年と比べて、横這いであると解釈するのが妥当であろう。⑤ただし、「少年非行等の概要（平成10年1～12月）」（警察庁生活安全局少年課）によれば、1998年のシンナー等の摂取・所持で補導した犯罪少年は、平成2年以来8年ぶりの増加となっており、今回の生涯経験率の微増は、その反映の可能性もあり、有機溶剤乱用の動向には、これまで以上に注意が必要である。⑥有機溶剤乱用経験者群（以下、経験者群）では、非経験者群に比べて、日常生活の規則性、学校生活、家庭生活、友人関係において、好ましくない傾向が有意差を持って強いことが再確認された。⑦その背景には、家庭生活のあり方が大きく影響していると考えられる。経験者群では、「親との相談頻度」「家族との夕食頻度」が有意に低く、逆に「大人不在での時間」が有意に長く、家庭は「うまくいっていない」を選んだ者が有意に多かった。⑧結局、経験者群は、総体的にみれば、家庭にも、学校にもなじみず、友人関係も希薄な中学生たちが多く、「居場所のない子供たち」と推定することができよう。⑨また、中学生における喫煙と大人が同伴しない飲酒は、有機溶剤乱用と強い繋がりを持っており、有機溶剤乱用への「ゲイトウェイ」となっている可能性が強く示唆された。⑩有機溶剤乱用による医学的害については、「歯の腐食」、「無動機症候群」、「フラッシュバック」についての知識は、男女共に、経験者群の方が知っているという結果であり、「知識」と「行動」の不一致を改めて確認する結果となった。⑪大麻の生涯経験率は、男子で0.9%、女子で0.5%、全体で0.7%であり、覚せい剤の生涯経験率は、男子で0.7%、女子で0.3%、全体で0.5%であった。これらは、第1回調査よりは微増を示しているが、数字自体が無回答の者の割合よりも低く、積極的に論じることはできない。⑫違法性薬物の入手可能性については、経験者群では、大麻でも覚せい剤も、「手に入る」を選んだ者が男女共に50%強であったことは、第3次覚せい剤乱用期を象徴するような結果であった。⑬法の遵守については、喫煙に関しては非喫煙群全体の12%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、有機溶剤乱用については、それを選んだ者は非経験者群全体の4.1%に過ぎず、大麻では非経験者全体の2.4%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤・大麻乱用への垣根は高いことを物語っている。しかし、有機溶剤乱用の経験と大麻・覚せい剤乱用の経験とには、強い結びつきが認められ、大麻・覚せい剤乱用への「ゲイトウェイ」としての有機溶剤乱用の持つ意味が強く示唆された。

A. 研究目的

本研究者らによるこれまでの調査研究によれば、わが国では、薬物乱用により、精神障害をきたして精神病院を受診した患者のうち、約23%は有機溶剤乱用が原因であり、約56%は覚せい剤乱用が原因であった¹⁾。また、覚せい剤乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者の約1/3の者は、覚せい剤乱用以前に有機溶剤乱用の既往があった²⁾。つまり、わが国では、飲酒・喫煙を除けば、有機溶剤の乱用が精神医療の面からみて、その後の覚せい剤の乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」であろうと推定できる。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く³⁾、予防対策上は中学生が重要であ

る。したがって、中学生における「シンナー遊び」の実態を把握し、「シンナー遊び」に関連するハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上、不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、「シンナー遊び」と強い関係を有していると推定され⁴⁾、中学生における喫煙、飲酒の一部が「シンナー遊び」開始ないしは継続への「ゲイトウェイ」になっている可能性が高い。

さらに、1993年頃から、外国人による大麻の路上での密売と、その後の覚せい剤の密売が社会問題化し、1995年以降は第3次覚せい剤乱用期に入ったと考えられている⁵⁾。その一端は、覚せい剤取締法で補導された高校生及び中学生数の激増に象徴されている。高校生の補導者数は1994年まで

対象校	回答校	実施率(%)	対象校	回答校	実施率(%)		
北海道	9	8	88.9	京都	4	3	75.0
青森	3	1	33.3	大阪	12	4	33.3
岩手	3	3	100	兵庫	9	5	55.6
宮城	4	2	50.0	奈良	3	1	33.3
秋田	2	2	100	和歌山	2	1	50.0
山形	2	2	100	鳥取	2	2	100
福島	4	2	50.0	島根	2	2	100
茨城	5	5	100	岡山	3	2	66.7
栃木	4	3	75.0	広島	5	2	40.0
群馬	4	3	75.0	山口	3	3	100
埼玉	10	4	40.0	徳島	2	2	100
千葉	9	9	100	香川	2	1	50.0
東京	14	7	50.0	愛媛	3	3	100
神奈川	11	8	72.7	高知	2	1	50.0
新潟	4	4	100	福岡	8	6	75.0
富山	2	2	100	佐賀	2	2	100
石川	2	2	100	長崎	3	2	66.7
福井	2	2	100	熊本	4	4	100
山梨	2	2	100	大分	2	0	0
長野	4	4	100	宮崎	2	2	100
岐阜	4	4	100	鹿児島	4	2	50.0
静岡	6	5	83.3	沖縄	3	2	66.7
愛知	10	8	80.0				
三重	3	0	0				
滋賀	3	3	100	全体	208	148	71.2

表1 対象校の分布と回答状況

は、年間約40人前後で一定していた（警察庁生活安全局少年課）。ところが、1995年には92人、1996年には214人と、倍増し続けた。この影響は1997年には中学生にも及び、同法により補導された中学生数は対前年度比で2倍の43人にもものぼっている。

これらの状況は、わが国が現在、これまでにない薬物汚染拡大の危機に直面していることを意味している。この危機的状況を乗り切るためには、未成年者、特に有機溶剤乱用開始の最頻年齢と推定される中学生に焦点を当てた予防対策が重要である。

以上の考えから、平成10年度は、平成8年度に初めて実施した、「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」⁹⁾の第2回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料として資することを目的とした。

B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として1998年10月中に、全生徒による自記式調査として実施された。

対象校の抽出方法には層別1段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、1997年版の全国学校総覧¹⁰⁾である。どの都道府県からも最低1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、学校毎の生徒数に比例して

抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。また、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので（注1）、1段集落抽出法と呼ぶ。この場合の集落とは学校を指す。

この操作により、全国の中学校から209校が選ばれたが、そのうち東京都の1校は、調査時点で廃校となっていたため、最終的に、調査校は208校（113, 231人）となった。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、薬物の入手し易さについての全51項目から構成されている。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

208校（国立2校、公立196校、私立10校）中、調査用紙による回答を頂けた中学校は148校（国立0校、公立144校、私立4校：対象校の71.2%）であった。そのうちの13校については、各学年1クラスのみ実施した学校1校、1～2年生のみ実施した学校1校、2年生のみ実施した学校2校、3年生のみ実施した学校2校、2～3年生のみ実施した学校1校、3年生女子以外実施した学校1校、3年生の1クラス以外で実施した学校1校、1年生の2クラス以外で実施した学校1校、1年生の2クラスのみで実施した学校1校、3年生の1クラスのみで実施した学校2校であった。

以上の結果、71,928人（対象校208校の全生徒の63.5%）の調査用紙が回収されたが、うち132通には、性別の不明、明らかな記載上の不備、また

	1年生	2年生	3年生	全 体
男 性	11744 (50.9)	12415 (51.1)	12581 (51.2)	36740 (51.1)
女 性	11282 (48.9)	11834 (48.7)	11940 (48.6)	35056 (48.7)
無回答	63 (.3)	38 (.2)	31 (.1)	132 (.2)
全 体	23089 (100.0)	24287 (100.0)	24552 (100.0)	71928 (100.0)

表2 対象の内訳

注1：本分担報告書のE. 結論の後を参照

は意図的な操作的記載が認められたため、無効とした。したがって、有効回答は71,796人(対象校208校の全生徒の63.4%)である。

また、有機溶剤の乱用の地域格差については、都市中心部と都市周辺部とでは違いがありそうだが、どちらに多いかは都市によって異なっている可能性がある¹⁰⁾反面、都市全体同士の比較では予想以上に地域格差がない可能性もある¹¹⁾。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子36,740人、女子35,056人、性別不明・無効回答者132人の計71,928人である。

結果は、性別不明者132人を除いた71,796人について分析した。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「不明」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群(以下、経験者群)と非経験者群(以下、非経験者群)とについて χ^2 検定

をおこなった。

C. 研究結果

1. 「シンナー遊び」について

1. 有機溶剤乱用の広がりについて

(1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率(これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある率)は表3の通りである。

生涯経験率は男子で1.7%(1年生1.2%、2年生1.6%、3年生2.3%)、女子で0.9%(1年生0.9%、2年生0.8%、3年生1.1%)であり、全体では1.3%(1年生1.1%、2年生1.2%、3年生1.7%)であった。

また、男子の生涯経験率には、学年間で有意差($P<0.01$)が認められ、学年が進むにしたがって高くなる傾向が伺われた。しかし、女子では学年間での有意差は認められなかった。この結果は、1994年に千葉県と西日本A県B市で実施した結果¹¹⁾、および1996年の第1回本調査⁹⁾と同じであった。

	1年生	2年生	3年生	全体
男 性				
「シナ-」経験・なし	11471 (97.7)	12110 (97.5)	12202 (97.0)	35783 (97.4)
「シナ-」経験・あり	143 (1.2)	196 (1.6)	290 (2.3)	629 (1.7)
無回答	130 (1.1)	109 (.9)	89 (.7)	328 (.9)
男性計	11744 (100.0)	12415 (100.0)	12581 (100.0)	36740 (100.0)
			($\chi^2=44.12562$, $df=2$, $p=.00000$)	
女 性				
「シナ-」経験・なし	11120 (98.6)	11676 (98.7)	11764 (98.5)	34560 (98.6)
「シナ-」経験・あり	102 (.9)	94 (.8)	131 (1.1)	327 (.9)
無回答	60 (.5)	64 (.5)	45 (.4)	169 (.5)
女性計	11282 (100.0)	11834 (100.0)	11940 (100.0)	35056 (100.0)
			($\chi^2=5.98010$, $df=2$, $p=.05029$)	
全 体				
「シナ-」経験・なし	22591 (98.1)	23786 (98.1)	23966 (97.7)	70343 (98.0)
「シナ-」経験・あり	245 (1.1)	290 (1.2)	421 (1.7)	956 (1.3)
無回答	190 (.8)	173 (.7)	134 (.5)	497 (.7)
全 体	23026 (100.0)	24249 (100.0)	24521 (100.0)	71796 (100.0)
			($\chi^2=43.17343$, $df=2$, $p=.00000$)	

表3 これまでに一回でも「シンナー遊び」を経験したことがある率(生涯経験率)

なお、生涯経験率の推移については、考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率（1年経験率）は表4の通りである。

男子で1.0%（1年生0.6%、2年生0.9%、3年生1.3%）、女子で0.6%（1年生0.6%、2年生0.5%、3年生0.7%）であり、全体では0.8%（1年生0.6%、2年生0.7%、3年生1.0%）であった。

また、男女共に学年間で有意差が認められたが、男子では学年が進むにしたがって高くなる傾向が明らかであった。

(3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表5に示した。

男女ともに約10～11%の生徒が見たことがあるという結果であった。同時に、男女ともに、学年

が進むにつれて見たことのある者が有意に増えていく傾向が示唆された。

なお、この目撃率の推移については、考察で論じる。

(4) 「シンナー遊び」経験者の存在の身近さについて

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表6に示した。

男女ともに、約5～6%の者が「いる」と答えており、学年間で有意差が認められ（ $P < 0.01$ ）、同時に、学年が進むに従って、「いる」と答えた者の割合が高くなっていくことが示唆された。しかも、男子よりも女子に多い傾向は以前の同種の調査と同じであった⁹⁾¹⁰⁾。

なお、上記についての年次推移については、考察で論じる。

(5) 「シンナー遊び」への誘惑について

	1年生	2年生	3年生	全体
男 性				
ない	11282 (96.1)	12008 (96.7)	12187 (96.9)	35477 (96.6)
ある	75 (.6)	113 (.9)	165 (1.3)	353 (1.0)
無回答	387 (3.3)	294 (2.4)	229 (1.8)	910 (2.5)
男性計	11744 (100.0)	12415 (100.0)	12581 (100.0)	36740 (100.0)
			($\chi^2=28.19705$, $df=2$, $p=.00000$)	
女 性				
ない	11003 (97.5)	11571 (97.8)	11691 (97.9)	34265 (97.7)
ある	63 (.6)	57 (.5)	87 (.7)	207 (.6)
無回答	216 (1.9)	206 (1.7)	162 (1.4)	584 (1.7)
女性計	11282 (100.0)	11834 (100.0)	11940 (100.0)	35056 (100.0)
			($\chi^2=6.31749$, $df=2$, $p=.04248$)	
全 体				
ない	22285 (96.8)	23579 (97.2)	23878 (97.4)	69742 (97.1)
ある	138 (.6)	170 (.7)	252 (1.0)	560 (.8)
無回答	603 (2.6)	500 (2.1)	391 (1.6)	1494 (2.1)
全 体	23026 (100.0)	24249 (100.0)	24521 (100.0)	71796 (100.0)
			($\chi^2=30.01570$, $df=2$, $p=.00000$)	

表4 この1年間に「シンナー遊び」を一回でも経験したことがある者の率（一年経験率）

	1年生	2年生	3年生	全 体
男 性				
ない	10655 (90.7)	11145 (89.8)	10878 (86.5)	32678 (88.9)
ある	1027 (8.7)	1232 (9.9)	1670 (13.3)	3929 (10.7)
無回答	62 (.5)	38 (.3)	33 (.3)	133 (.4)
男性計	11744 (100.0)	12415 (100.0)	12581 (100.0)	36740 (100.0)
				($\chi^2=140.71035$, $df=2$, $p=.00000$)
女 性				
ない	10328 (91.5)	10687 (90.3)	10546 (88.3)	31561 (90.0)
ある	932 (8.3)	1123 (9.5)	1376 (11.5)	3431 (9.8)
無回答	22 (.2)	24 (.2)	18 (.2)	64 (.2)
女性計	11282 (100.0)	11834 (100.0)	11940 (100.0)	35056 (100.0)
				($\chi^2=71.55370$, $df=2$, $p=.00000$)
全 体				
ない	20983 (91.1)	21832 (90.0)	21424 (87.4)	64239 (89.5)
ある	1959 (8.5)	2355 (9.7)	3046 (12.4)	7360 (10.3)
無回答	84 (.4)	62 (.3)	51 (.2)	197 (.3)
全 体	23026 (100.0)	24249 (100.0)	24521 (100.0)	71796 (100.0)
				($\chi^2=207.84319$, $df=2$, $p=.00000$)

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

	1年生	2年生	3年生	全 体
男 性				
いない	11248 (95.8)	11738 (94.5)	11691 (92.9)	34677 (94.4)
いる	398 (3.4)	605 (4.9)	831 (6.6)	1834 (5.0)
無回答	98 (.8)	72 (.6)	59 (.5)	229 (.6)
男性計	11744 (100.0)	12415 (100.0)	12581 (100.0)	36740 (100.0)
				($\chi^2=131.62096$, $df=2$, $p=.00000$)
女 性				
いない	10754 (95.3)	11080 (93.6)	11005 (92.2)	32839 (93.7)
いる	459 (4.1)	687 (5.8)	883 (7.4)	2029 (5.8)
無回答	69 (.6)	67 (.6)	52 (.4)	188 (.5)
女性計	11282 (100.0)	11834 (100.0)	11940 (100.0)	35056 (100.0)
				($\chi^2=117.06003$, $df=2$, $p=.00000$)
全 体				
いない	22002 (95.6)	22818 (94.1)	22696 (92.6)	67516 (94.0)
いる	857 (3.7)	1292 (5.3)	1714 (7.0)	3863 (5.4)
無回答	167 (.7)	139 (.6)	111 (.5)	417 (.6)
全 体	23026 (100.0)	24249 (100.0)	24521 (100.0)	71796 (100.0)
				($\chi^2=247.17737$, $df=2$, $p=.00000$)

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男子で1.9%、女子で1.4%の者が誘われたことが「ある」と答えており、男女ともに、学年間で有意差が認められ ($P < 0.01$)、学年が進むにつれて、誘われたことのある率が高くなる傾向が伺われた。

なお、この誘われ経験率の推移については、考察で論じる。

2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

(1) 「シンナー遊び」への関心について

「『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問いに対する未経験者群での回答の分布を表8に示した。

男女ともに、学年間で有意差が認められるが ($P < 0.01$)、男子では学年とともに「関心がない」者が増加し、女子では、1996年の第1回調査⁹⁾と同様に、2年生で「見てみたい」「試してみたい」と答

えた者が増える傾向が伺われた。

「シンナー遊び」の生涯経験率が男子では学年とともに増加し、女子では2年生で最低となったことを考えると(表3)、男子では「シンナー遊び」をする者としなない者とが学年とともに乖離し、女子では2年生で、好奇心を持つ者が若干増える可能性を示唆していると考えられる。

(2) 「シンナー遊び」と法の遵守について

「『シンナー遊び』は法律で禁じられていますか、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表9に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ($P < 0.01$)、未経験者群では男女共に約93~94%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が50%を上回った。

	1年生	2年生	3年生	全体
男性				
ない	11057 (94.2)	11568 (93.2)	11554 (91.8)	34179 (93.0)
ある	110 (.9)	222 (1.8)	348 (2.8)	680 (1.9)
無回答	577 (4.9)	625 (5.0)	679 (5.4)	1881 (5.1)
男性計	11744 (100.0)	12415 (100.0)	12581 (100.0)	36740 (100.0)
			($\chi^2=113.65997$, $df=2$, $p=.00000$)	
女性				
ない	10541 (93.4)	10926 (92.3)	10970 (91.9)	32437 (92.5)
ある	96 (.9)	162 (1.4)	222 (1.9)	480 (1.4)
無回答	645 (5.7)	746 (6.3)	748 (6.3)	2139 (6.1)
女性計	11282 (100.0)	11834 (100.0)	11940 (100.0)	35056 (100.0)
			($\chi^2=44.35595$, $df=2$, $p=.00000$)	
全体				
ない	21598 (93.8)	22494 (92.8)	22524 (91.9)	66616 (92.8)
ある	206 (.9)	384 (1.6)	570 (2.3)	1160 (1.6)
無回答	1222 (5.3)	1371 (5.7)	1427 (5.8)	4020 (5.6)
全体	23026 (100.0)	24249 (100.0)	24521 (100.0)	71796 (100.0)
			($\chi^2=154.94463$, $df=2$, $p=.00000$)	

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

	1年生	2年生	3年生	全体
男 性				
関心がない	10469 (90.2)	11141 (91.2)	11323 (92.1)	32933 (91.2)
見てみたい	799 (6.9)	795 (6.5)	658 (5.4)	2252 (6.2)
試してみたい	166 (1.4)	178 (1.5)	211 (1.7)	555 (1.5)
無回答	167 (1.4)	105 (.9)	99 (.8)	371 (1.0)
男性計	11601 (100.0)	12219 (100.0)	12291(100.0)	36111 (100.0)
			($\chi^2=30.63455$, df=4 ,p=.00000)	
女 性				
関心がない	9930 (88.8)	10386 (88.5)	10671 (90.4)	30987 (89.2)
見てみたい	986 (8.8)	1099 (9.4)	894 (7.6)	2979 (8.6)
試してみたい	150 (1.3)	180 (1.5)	169 (1.4)	499 (1.4)
無回答	114 (1.0)	75 (.6)	75 (.6)	264 (.8)
女性計	11180 (100.0)	11740 (100.0)	11809 (100.0)	34729 (100.0)
			($\chi^2=27.13186$, df=4 ,p=.00002)	
全 体				
関心がない	20399 (89.5)	21527 (89.8)	21994 (91.3)	63920 (90.2)
見てみたい	1785 (7.8)	1894 (7.9)	1552 (6.4)	5231 (7.4)
試してみたい	316 (1.4)	358 (1.5)	380 (1.6)	1054 (1.5)
無回答	281 (1.2)	180 (.8)	174 (.7)	635 (.9)
全 体	22781 (100.0)	23959 (100.0)	24100 (100.0)	70840 (100.0)
			($\chi^2=51.02299$, df=4 ,p=.00000)	

表8 「シンナー遊び」についての気持ち（未経験者についてのみ）

	すべきではない	少々なら かまわない	禁止を守る 必要なし	無回答	全 体
男 性					
「シナ-」経験・なし	33207 (92.8)	1403 (3.9)	1068 (3.0)	105 (.3)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	308 (49.0)	134 (21.3)	183 (29.1)	4 (.6)	629 (100.0)
無回答	207 (63.1)	18 (5.5)	13 (4.0)	90 (27.4)	328 (100.0)
男性計	33722 (91.8)	1555 (4.2)	1264 (3.4)	199 (.5)	36740 (100.0)
			($\chi^2=1803.95914$, df=2 ,p=.00000)		
女 性					
「シナ-」経験・なし	32408 (93.8)	1507 (4.4)	568 (1.6)	77 (.2)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	131 (40.1)	98 (30.0)	95 (29.1)	3 (.9)	327 (100.0)
無回答	109 (64.5)	9 (5.3)	5 (3.0)	46 (27.2)	169 (100.0)
女性計	32648 (93.1)	1614 (4.6)	668 (1.9)	126 (.4)	35056 (100.0)
			($\chi^2=1855.12324$, df=2 ,p=.00000)		
全 体					
「シナ-」経験・なし	65615 (93.3)	2910 (4.1)	1636 (2.3)	182 (.3)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	439 (45.9)	232 (24.3)	278 (29.1)	7 (.7)	956 (100.0)
無回答	316 (63.6)	27 (5.4)	18 (3.6)	136 (27.4)	497 (100.0)
全 体	66370 (92.4)	3169 (4.4)	1932 (2.7)	325 (.5)	71796 (100.0)
			($\chi^2=3627.24748$, df=2 ,p=.00000)		

表9 「シンナー遊び」についてどう思いますか？（法の遵守）

(3) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ ($P < 0.01$)、非経験者群では、男女ともに約86%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた (男子で38.8%、女子で45.0%)。

(4) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その1)

「『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ (P

< 0.01)、非経験者群では男女共に約92~93%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では「『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみを感じる」を選んだ者が相当数いた (男子で54.7%、女子で65.1%)。この結果は、「シンナー遊び」への好奇心を調べた表8の経験者群・未経験者群での乖離現象と同様に考えられる。

(5) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その2)

「『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう考えますか？」との問いに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められた ($P < 0.01$)。非経験者群では「親しくなりたくない」を選んだ者が、男女共に60~67%だったのに対して、経験者群では男女共に「シンナー遊びだけで決めたくない」を選んだ者と「すでに親しい」を選んだ者との合計の方が多かった。

	当然だと思 う	しかたない	シンナーくら い禁止しな くていい	個人の自由	無回答	全 体
男 性						
「シンナ-」経験・なし	30820 (86.1)	2827 (7.9)	365 (1.0)	1704 (4.8)	67 (2)	35783 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	258 (41.0)	119 (18.9)	63 (10.0)	181 (28.8)	8 (1.3)	629 (100.0)
無回答	185 (56.4)	33 (10.1)	4 (1.2)	13 (4.0)	93 (28.4)	328 (100.0)
男性計	31263 (85.1)	2979 (8.1)	432 (1.2)	1898 (5.2)	168 (5)	36740 (100.0)
($\chi^2=1368.55972$, $df=3$, $p=.00000$)						
女 性						
「シンナ-」経験・なし	29707 (86.0)	3057 (8.8)	322 (9)	1410 (4.1)	64 (2)	34560 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	110 (33.6)	66 (20.2)	46 (14.1)	101 (30.9)	4 (1.2)	327 (100.0)
無回答	90 (53.3)	19 (11.2)	4 (2.4)	10 (5.9)	46 (27.2)	169 (100.0)
女性計	29907 (85.3)	3142 (9.0)	372 (1.1)	1521 (4.3)	114 (3)	35056 (100.0)
($\chi^2=1230.12545$, $df=3$, $p=.00000$)						
全 体						
「シンナ-」経験・なし	60527 (86.0)	5884 (8.4)	687 (1.0)	3114 (4.4)	131 (2)	70343 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	368 (38.5)	185 (19.4)	109 (11.4)	282 (29.5)	12 (1.3)	956 (100.0)
無回答	275 (55.3)	52 (10.5)	8 (1.6)	23 (4.6)	139 (28.0)	497 (100.0)
全 体	61170 (85.2)	6121 (8.5)	804 (1.1)	3419 (4.8)	282 (4)	71796 (100.0)
($\chi^2=2573.01403$, $df=3$, $p=.00000$)						

表10 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？ (法規制の必要性)

	自分には無関係	気持ちが理解できる	親しみを 感じる	無回答	全 体
男 性					
「シナ-」経験・なし	33251 (92.9)	2036 (5.7)	304 (.8)	192 (.5)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	273 (43.4)	201 (32.0)	143 (22.7)	12 (1.9)	629 (100.0)
無回答	205 (62.5)	24 (7.3)	12 (3.7)	87 (26.5)	328 (100.0)
男性計	33729 (91.8)	2261 (6.2)	459 (1.2)	291 (.8)	36740 (100.0)
					($\chi^2=3314.42213$, $df=2$, $p=.00000$)
女 性					
「シナ-」経験・なし	31651 (91.6)	2533 (7.3)	127 (.4)	249 (.7)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	107 (32.7)	143 (43.7)	70 (21.4)	7 (2.1)	327 (100.0)
無回答	108 (63.9)	11 (6.5)	2 (1.2)	48 (28.4)	169 (100.0)
女性計	31866 (90.9)	2687 (7.7)	199 (.6)	304 (.9)	35056 (100.0)
					($\chi^2=3268.01677$, $df=2$, $p=.00000$)
全 体					
「シナ-」経験・なし	64902 (92.3)	4569 (6.5)	431 (.6)	441 (.6)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	380 (39.7)	344 (36.0)	213 (22.3)	19 (2.0)	956 (100.0)
無回答	313 (63.0)	35 (7.0)	14 (2.8)	135 (27.2)	497 (100.0)
全 体	65595 (91.4)	4948 (6.9)	658 (.9)	595 (.8)	71796 (100.0)
					($\chi^2=6462.74301$, $df=2$, $p=.00000$)

表11 「シナ-遊び」をしている人についてどう思いますか？

	親しくなり たくない	シナ-だけで決 めたくない	すでに親しい	無回答	全 体
男 性					
「シナ-」経験・なし	23839 (66.6)	11450 (32.0)	334 (.9)	160 (.4)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	180 (28.6)	252 (40.1)	187 (29.7)	10 (1.6)	629 (100.0)
無回答	146 (44.5)	83 (25.3)	5 (1.5)	94 (28.7)	328 (100.0)
男性計	24165 (65.8)	11785 (32.1)	526 (1.4)	264 (.7)	36740 (100.0)
					($\chi^2=3771.90361$, $df=2$, $p=.00000$)
女 性					
「シナ-」経験・なし	20666 (59.8)	13452 (38.9)	288 (.8)	154 (.4)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	66 (20.2)	151 (46.2)	100 (30.6)	10 (3.1)	327 (100.0)
無回答	71 (42.0)	52 (30.8)	2 (1.2)	44 (26.0)	169 (100.0)
女性計	20803 (59.3)	13655 (39.0)	390 (1.1)	208 (.6)	35056 (100.0)
					($\chi^2=2737.71014$, $df=2$, $p=.00000$)
全 体					
「シナ-」経験・なし	44505 (63.3)	24902 (35.4)	622 (.9)	314 (.4)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	246 (25.7)	403 (42.2)	287 (30.0)	20 (2.1)	956 (100.0)
無回答	217 (43.7)	135 (27.2)	7 (1.4)	138 (27.8)	497 (100.0)
全 体	44968 (62.6)	25440 (35.4)	916 (1.3)	472 (.7)	71796 (100.0)
					($\chi^2=6610.49869$, $df=2$, $p=.00000$)

表12 「シナ-遊び」をしている人と親しくなる事についてどう思いますか？

(6) 「シンナー遊び」をする理由について

『シンナー遊び』をしている人たちは、どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか？との問いに対する回答の分布を表13に示した。

非経験者群では、男女ともに「本人に問題があるから」ないしは「家庭に問題があるから」が上位2つを占めたが、女子では「家庭に問題があるから」を選んだ者の多さが目立った。

一方、経験者群では男子では、4つの選択枝の割合には、ほとんど違いがなく、女子では「家庭に問題があるから」「学校に問題があるから」が上位2つとなった。

女子では、有機溶剤乱用の経験に関わらず、「家庭に問題があるから」を重要視する傾向が男子よりは強い傾向が伺われた。

3. 有機溶剤乱用による医学的害について

(1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

『シンナー遊び』で死亡すること（急性中毒死）があるのを知っていますか？との問いに対する回答の分布を表14に示した。

回答の分布には、男女ともに有意差が認められず、男子では、むしろ経験者群の方で「知っている」者が多かった。この経験者群の方で急性中毒死を知っている者が多いと言う結果は、これまでに報告された結果と同様であり⁴⁾¹¹⁾¹²⁾¹³⁾、知識教育のいっそうの充実の必要性と共に、「知識が行動に結びつくとは限らない」という薬物乱用・依存問題の重要な問題性を提起しており、薬物乱用防止教育実施の際には考慮すべき点であると考えられる。

	本人に問題	家庭に問題	学校に問題	社会に問題	全 体
男 性					
「シナ-」経験・なし	21944 (61.3)	19293 (53.9)	12807 (35.8)	12257 (34.3)	35783(100.0)
「シナ-」経験・あり	283 (45.0)	303 (48.2)	295 (46.9)	281 (44.7)	629(100.0)
無回答	161 (49.1)	142 (43.3)	99 (30.2)	92 (28.0)	328(100.0)
男性計	22388 (60.9)	19738 (53.7)	13201 (35.9)	12630 (34.4)	36740(100.0)
χ^2	69.34292	8.20836	33.11692	29.72942	
df	1	1	1	1	
p	.00000	.00417	.00000	.00000	
女 性					
「シナ-」経験・なし	19034 (55.1)	24893 (72.0)	16236 (47.0)	12249 (35.4)	34560(100.0)
「シナ-」経験・あり	131 (40.1)	211 (64.5)	180 (55.0)	135 (41.3)	327(100.0)
無回答	73 (43.2)	104 (61.5)	65 (38.5)	57 (33.7)	169(100.0)
女性計	19238 (54.9)	25208 (71.9)	16481 (47.0)	12441 (35.5)	35056(100.0)
χ^2	29.49615	9.03579	8.46096	4.82794	
df	1	1	1	1	
p	.00000	.00265	.00363	.02800	
全 体					
「シナ-」経験・なし	40978 (58.3)	44186 (62.8)	29043 (41.3)	24506 (34.8)	70343(100.0)
「シナ-」経験・あり	414 (43.3)	514 (53.8)	475 (49.7)	416 (43.5)	956(100.0)
無回答	234 (47.1)	246 (49.5)	164 (33.0)	149 (30.0)	497(100.0)
全 体	41626 (58.0)	44946 (62.6)	29682 (41.3)	25071 (34.9)	71796(100.0)
χ^2	86.55732	33.02375	27.42206	31.23156	
df	1	1	1	1	
p	.00000	.00000	.00000	.00000	

表13 どうして「シンナー遊び」をするのだと思いますか？（複数回答）

	知っている	知らない	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	23397 (65.4)	12330 (34.5)	56 (.2)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	427 (67.9)	198 (31.5)	4 (.6)	629 (100.0)
無回答	161 (49.1)	86 (26.2)	81 (24.7)	328 (100.0)
男性計	23985 (65.3)	12614 (34.3)	141 (.4)	36740 (100.0)
				($\chi^2=2.18076$, $df=1$, $p=.13975$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	24283 (70.3)	10226 (29.6)	51 (.1)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	214 (65.4)	109 (33.3)	4 (1.2)	327 (100.0)
無回答	81 (47.9)	48 (28.4)	40 (23.7)	169 (100.0)
女性計	24578 (70.1)	10383 (29.6)	95 (.3)	35056 (100.0)
				($\chi^2=2.59458$, $df=1$, $p=.10723$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	47680 (67.8)	22556 (32.1)	107 (.2)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	641 (67.1)	307 (32.1)	8 (.8)	956 (100.0)
無回答	242 (48.7)	134 (27.0)	121 (24.3)	497 (100.0)
全 体	48563 (67.6)	22997 (32.0)	236 (.3)	71796 (100.0)
				($\chi^2 = .03113$, $df=1$, $p=.85994$)

表14 「シンナー遊び」による急性中毒死を知っていますか？

	知っている	知らない	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	18972 (53.0)	16542 (46.2)	269 (.8)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	420 (66.8)	198 (31.5)	11 (1.7)	629 (100.0)
無回答	157 (47.9)	127 (38.7)	44 (13.4)	328 (100.0)
男性計	19549 (53.2)	16867 (45.9)	324 (.9)	36740 (100.0)
				($\chi^2=51.64515$, $df=1$, $p=.00000$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	17617 (51.0)	16794 (48.6)	149 (.4)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	203 (62.1)	119 (36.4)	5 (1.5)	327 (100.0)
無回答	76 (45.0)	83 (49.1)	10 (5.9)	169 (100.0)
女性計	17896 (51.0)	16996 (48.5)	164 (.5)	35056 (100.0)
				($\chi^2=17.92383$, $df=1$, $p=.00002$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	36589 (52.0)	33336 (47.4)	418 (.6)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	623 (65.2)	317 (33.2)	16 (1.7)	956 (100.0)
無回答	233 (46.9)	210 (42.3)	54 (10.9)	497 (100.0)
全 体	37445 (52.2)	33863 (47.2)	488 (.7)	71796 (100.0)
				($\chi^2=72.38805$, $df=1$, $p=.00000$)

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

(2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表15に示した。

回答の分布には、男女ともに有意差が認められ ($p < 0.01$)、経験者群の方で、「知っている」を選んだ者が有意に多かった。ここでも、急性中毒死についてと同様のことが言えよう。

また、この害について、未経験者群の約半数弱が知らないを選んだという結果は憂慮すべき結果である。

(3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなかったり、歩けなくなること(多発神経炎)があるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表16に示した。

回答の分布には、男子では、有意差 ($p < 0.01$) をもって、経験者群の方で「知っている」を選んだ者が多かった。

この多発神経炎は有機溶剤乱用による身体的害の中でも最も重篤な害の一つであるが、未経験者群で「知っている」を選んだ者の割合は、男子で60.5%、女子で65.9%であり、今後の薬物乱用防止に関する知識教育の課題の一つと言えよう。

(4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり(幻視)、実際には何も聞こえないのに、声が聞こえたり(幻聴)、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思ひ込んだり(妄想)する状態(精神病状態)になることがあるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表17に示した。

回答の分布には、女子では有意差が認められ、経験者群で「知っている」を選んだ者が多い傾向が伺われたが、男子では有意差は認められなかつ

	知っている	知らない	無回答	全 体
男 性				
「シンナ-」経験・なし	21637 (60.5)	13820 (38.6)	326 (.9)	35783 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	411 (65.3)	203 (32.3)	15 (2.4)	629 (100.0)
無回答	159 (48.5)	119 (36.3)	50 (15.2)	328 (100.0)
男性計	22207 (60.4)	14142 (38.5)	391 (1.1)	36740 (100.0)
				($\chi^2=8.88614$, $df=1$, $p=.00287$)
女 性				
「シンナ-」経験・なし	22771 (65.9)	11606 (33.6)	183 (.5)	34560 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	196 (59.9)	125 (38.2)	6 (1.8)	327 (100.0)
無回答	79 (46.7)	77 (45.6)	13 (7.7)	169 (100.0)
女性計	23046 (65.7)	11808 (33.7)	202 (.6)	35056 (100.0)
				($\chi^2=3.81307$, $df=1$, $p=.05085$)
全 体				
「シンナ-」経験・なし	44408 (63.1)	25426 (36.1)	509 (.7)	70343 (100.0)
「シンナ-」経験・あり	607 (63.5)	328 (34.3)	21 (2.2)	956 (100.0)
無回答	238 (47.9)	196 (39.4)	63 (12.7)	497 (100.0)
全 体	45253 (63.0)	25950 (36.1)	593 (.8)	71796 (100.0)
				($\chi^2=.70398$, $df=1$, $p=.40145$)

表16 「シンナー遊び」を繰り返すと、多発神経炎になることがあるのを知っていますか?

	知っている	知らない	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	26019 (72.7)	9411 (26.3)	353 (1.0)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	454 (72.2)	158 (25.1)	17 (2.7)	629 (100.0)
無回答	177 (54.0)	101 (30.8)	50 (15.2)	328 (100.0)
男性計	26650 (72.5)	9670 (26.3)	420 (1.1)	36740 (100.0)
				($\chi^2 = .17134$, $df=1$, $p= .67892$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	26238 (75.9)	8118 (23.5)	204 (.6)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	223 (68.2)	98 (30.0)	6 (1.8)	327 (100.0)
無回答	98 (58.0)	58 (34.3)	13 (7.7)	169 (100.0)
女性計	26559 (75.8)	8274 (23.6)	223 (.6)	35056 (100.0)
				($\chi^2 = 8.37622$, $df=1$, $p= .00380$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	52257 (74.3)	17529 (24.9)	557 (.8)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	677 (70.8)	256 (26.8)	23 (2.4)	956 (100.0)
無回答	275 (55.3)	159 (32.0)	63 (12.7)	497 (100.0)
全 体	53209 (74.1)	17944 (25.0)	643 (.9)	71796 (100.0)
				($\chi^2 = 2.63288$, $df=1$, $p= .10467$)

表17 「シンナー遊び」を繰り返すと、精神病状態になることがあるのを知っていますか？

	知っている	知らない	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	16170 (45.2)	19067 (53.3)	546 (1.5)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	352 (56.0)	260 (41.3)	17 (2.7)	629 (100.0)
無回答	113 (34.5)	160 (48.8)	55 (16.8)	328 (100.0)
男性計	16635 (45.3)	19487 (53.0)	618 (1.7)	36740 (100.0)
				($\chi^2 = 32.72965$, $df=1$, $p= .00000$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	18322 (53.0)	15900 (46.0)	338 (1.0)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	176 (53.8)	143 (43.7)	8 (2.4)	327 (100.0)
無回答	71 (42.0)	82 (48.5)	16 (9.5)	169 (100.0)
女性計	18569 (53.0)	16125 (46.0)	362 (1.0)	35056 (100.0)
				($\chi^2 = .33915$, $df=1$, $p= .56032$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	34492 (49.0)	34967 (49.7)	884 (1.3)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	528 (55.2)	403 (42.2)	25 (2.6)	956 (100.0)
無回答	184 (37.0)	242 (48.7)	71 (14.3)	497 (100.0)
全 体	35204 (49.0)	35612 (49.6)	980 (1.4)	71796 (100.0)
				($\chi^2 = 18.29150$, $df=1$, $p= .00000$)

表18 「シンナー遊び」を繰り返すと、無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

た。この結果は、第1回全国調査と同じである⁹⁾。

有機溶剤精神病は有機溶剤乱用による害の中で、無動機症候群、フラッシュバックと並んで、重篤な精神的障害の一つであると考えられるが、これについても、さらに教育していく必要性が示唆された。

(5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何事にも関心が持たなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなる（無動機症候群）を知っていますか？との問いに対する回答の分布を表18に示した。

男子では、有意差が認められ ($P < 0.01$)、「知っている」を選んだ者は経験者群の方で多かった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまでに述べた害の中でも、この無動機症候群についての知識普及率が最も低く、身体への害知識の普及に、ややもすれば傾きがちな薬物乱用防止教育の

今後の最大の課題であろうと考えられる。

(6) 有機溶剤精神病後のフラッシュバックについて

『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再出現すること（フラッシュバック）があるのを知っていますか？との問いに対する回答の分布を表19に示した。

回答の分布には男女共に有意差が認められ ($P < 0.05$)、男女共に、この知識をより有しているのは経験者群の方であった。しかも、男女共に「知らない」を選んだ者が、未経験者群では50%を上回っており、これも、今後の薬物乱用防止に関する知識教育の課題の一つと言えよう。

4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問

	知っている	知らない	無回答	全体
男 性				
「シナー」経験・なし	16962 (47.4)	18473 (51.6)	348 (1.0)	35783 (100.0)
「シナー」経験・あり	374 (59.5)	239 (38.0)	16 (2.5)	629 (100.0)
無回答	107 (32.6)	173 (52.7)	48 (14.6)	328 (100.0)
男性計	17443 (47.5)	18885 (51.4)	412 (1.1)	36740 (100.0)
				($\chi^2=41.69908, df=1, p=.00000$)
女 性				
「シナー」経験・なし	16012 (46.3)	18347 (53.1)	201 (.6)	34560 (100.0)
「シナー」経験・あり	172 (52.6)	149 (45.6)	6 (1.8)	327 (100.0)
無回答	56 (33.1)	101 (59.8)	12 (7.1)	169 (100.0)
女性計	16240 (46.3)	18597 (53.0)	219 (.6)	35056 (100.0)
				($\chi^2=6.22636, df=1, p=.01259$)
全 体				
「シナー」経験・なし	32974 (46.9)	36820 (52.3)	549 (.8)	70343 (100.0)
「シナー」経験・あり	546 (57.1)	388 (40.6)	22 (2.3)	956 (100.0)
無回答	163 (32.8)	274 (55.1)	60 (12.1)	497 (100.0)
全体	33683 (46.9)	37482 (52.2)	631 (.9)	71796 (100.0)
				($\chi^2=46.48341, df=1, p=.00000$)

表19 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

	はい	いいえ	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	28906 (80.8)	6772 (18.9)	105 (.3)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	372 (59.1)	252 (40.1)	5 (.8)	629 (100.0)
無回答	240 (73.2)	74 (22.6)	14 (4.3)	328 (100.0)
男性計	29518 (80.3)	7098 (19.3)	124 (.3)	36740 (100.0)
				($\chi^2=180.03987$, $df=1$, $p=.00000$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	29494 (85.3)	4976 (14.4)	90 (.3)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	181 (55.4)	142 (43.4)	4 (1.2)	327 (100.0)
無回答	119 (70.4)	45 (26.6)	5 (3.0)	169 (100.0)
女性計	29794 (85.0)	5163 (14.7)	99 (.3)	35056 (100.0)
				($\chi^2=222.37526$, $df=1$, $p=.00000$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	58400 (83.0)	11748 (16.7)	195 (.3)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	553 (57.8)	394 (41.2)	9 (.9)	956 (100.0)
無回答	359 (72.2)	119 (23.9)	19 (3.8)	497 (100.0)
全 体	59312 (82.6)	12261 (17.1)	223 (.3)	71796 (100.0)
				($\chi^2=407.68741$, $df=1$, $p=.00000$)

表 20 あなたの起床時間は、ほぼ一定していますか？

	はい	いいえ	無回答	全 体
男 性				
「シナ-」経験・なし	18034 (50.4)	17580 (49.1)	169 (.5)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	210 (33.4)	416 (66.1)	3 (.5)	629 (100.0)
無回答	163 (49.7)	150 (45.7)	15 (4.6)	328 (100.0)
男性計	18407 (50.1)	18146 (49.4)	187 (.5)	36740 (100.0)
				($\chi^2=71.88287$, $df=1$, $p=.00000$)
女 性				
「シナ-」経験・なし	17661 (51.1)	16748 (48.5)	151 (.4)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	79 (24.2)	245 (74.9)	3 (.9)	327 (100.0)
無回答	68 (40.2)	96 (56.8)	5 (3.0)	169 (100.0)
女性計	17808 (50.8)	17089 (48.7)	159 (.5)	35056 (100.0)
				($\chi^2=93.25216$, $df=1$, $p=.00000$)
全 体				
「シナ-」経験・なし	35695 (50.7)	34328 (48.8)	320 (.5)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	289 (30.2)	661 (69.1)	6 (.6)	956 (100.0)
無回答	231 (46.5)	246 (49.5)	20 (4.0)	497 (100.0)
全 体	36215 (50.4)	35235 (49.1)	346 (.5)	71796 (100.0)
				($\chi^2=158.43598$, $df=1$, $p=.00000$)

表 21 あなたの就寝時間は、ほぼ一定していますか？

いに対する回答の分布を表20に示した。

男女ともに、非経験者群では80%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、55～58%の者が一定していないを選んだ。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表21に示した。

男女ともに、非経験者群では50～51%の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、約66～75%の者が一定していないを選んだ。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表22に示した。

非経験者群では男女ともに80%台の者が「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだのに対して、経験者群では、男女ともに「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだ者は55～58%であった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低いと解釈できる。

5. 有機溶剤乱用と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表23に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、男子で5%、女子で約4%であったが、経験者群では男子

	ほとんど毎日 食べている	時々食べる	ほとんど 食べない	無回答	全 体
男 性					
「シナ-」 経験・なし	29090 (81.3)	4335 (12.1)	2258 (6.3)	100 (.3)	35783 (100.0)
「シナ-」 経験・あり	366 (58.2)	128 (20.3)	130 (20.7)	5 (.8)	629 (100.0)
無回答	235 (71.6)	46 (14.0)	36 (11.0)	11 (3.4)	328 (100.0)
男性計	29691 (80.8)	4509 (12.3)	2424 (6.6)	116 (.3)	36740 (100.0)
	($\chi^2=270.62591$, $df=2$, $p=.00000$)				
女 性					
「シナ-」 経験・なし	29259 (84.7)	3632 (10.5)	1575 (4.6)	94 (.3)	34560 (100.0)
「シナ-」 経験・あり	180 (55.0)	66 (20.2)	77 (23.5)	4 (1.2)	327 (100.0)
無回答	124 (73.4)	28 (16.6)	13 (7.7)	4 (2.4)	169 (100.0)
女性計	29563 (84.3)	3726 (10.6)	1665 (4.7)	102 (.3)	35056 (100.0)
	($\chi^2=311.85952$, $df=2$, $p=.00000$)				
全 体					
「シナ-」 経験・なし	58349 (82.9)	7967 (11.3)	3833 (5.4)	194 (.3)	70343 (100.0)
「シナ-」 経験・あり	546 (57.1)	194 (20.3)	207 (21.7)	9 (.9)	956 (100.0)
無回答	359 (72.2)	74 (14.9)	49 (9.9)	15 (3.0)	497 (100.0)
全 体	59254 (82.5)	8235 (11.5)	4089 (5.7)	218 (.3)	71796 (100.0)
	($\chi^2=583.26705$, $df=2$, $p=.00000$)				

表 22 毎朝、朝食を食べていますか？

	とても 楽しい	どちらかと いえば楽しい	あまり 楽しくない	まったく 楽しくない	無回答	全 体
男 性						
「シナ-」経験・なし	9975 (27.9)	18219 (50.9)	5681 (15.9)	1833 (5.1)	75 (.2)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	140 (22.3)	186 (29.6)	148 (23.5)	150 (23.8)	5 (.8)	629 (100.0)
無回答	75 (22.9)	149 (45.4)	62 (18.9)	32 (9.8)	10 (3.0)	328 (100.0)
男性計	10190 (27.7)	18554 (50.5)	5891 (16.0)	2015 (5.5)	90 (.2)	36740 (100.0)
($\chi^2=486.04765$, $df=3$, $p=.00000$)						
女 性						
「シナ-」経験・なし	10741 (31.1)	16345 (47.3)	6047 (17.5)	1341 (3.9)	86 (.2)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	66 (20.2)	101 (30.9)	61 (18.7)	96 (29.4)	3 (.9)	327 (100.0)
無回答	42 (24.9)	72 (42.6)	38 (22.5)	13 (7.7)	4 (2.4)	169 (100.0)
女性計	10849 (30.9)	16518 (47.1)	6146 (17.5)	1450 (4.1)	93 (.3)	35056 (100.0)
($\chi^2=545.21676$, $df=3$, $p=.00000$)						
全 体						
「シナ-」経験・なし	20716 (29.4)	34564 (49.1)	11728 (16.7)	3174 (4.5)	161 (.2)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	206 (21.5)	287 (30.0)	209 (21.9)	246 (25.7)	8 (.8)	956 (100.0)
無回答	117 (23.5)	221 (44.5)	100 (20.1)	45 (9.1)	14 (2.8)	497 (100.0)
全 体	21039 (29.3)	35072 (48.8)	12037 (16.8)	3465 (4.8)	183 (.3)	71796 (100.0)
($\chi^2=997.03711$, $df=3$, $p=.00000$)						

表 23 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

	積極的に参加	消極的に参加	参加して いない	無回答	全 体
男 性					
「シナ-」経験・なし	23363 (65.3)	5917 (16.5)	6184 (17.3)	319 (.9)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	268 (42.6)	132 (21.0)	225 (35.8)	4 (.6)	629 (100.0)
無回答	184 (56.1)	58 (17.7)	67 (20.4)	19 (5.8)	328 (100.0)
男性計	23815 (64.8)	6107 (16.6)	6476 (17.6)	342 (.9)	36740 (100.0)
($\chi^2=175.98547$, $df=2$, $p=.00000$)					
女 性					
「シナ-」経験・なし	22474 (65.0)	6244 (18.1)	5527 (16.0)	315 (.9)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	115 (35.2)	78 (23.9)	130 (39.8)	4 (1.2)	327 (100.0)
無回答	88 (52.1)	33 (19.5)	44 (26.0)	4 (2.4)	169 (100.0)
女性計	22677 (64.7)	6355 (18.1)	5701 (16.3)	323 (.9)	35056 (100.0)
($\chi^2=163.90312$, $df=2$, $p=.00000$)					
全 体					
「シナ-」経験・なし	45837 (65.2)	12161 (17.3)	11711 (16.6)	634 (.9)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	383 (40.1)	210 (22.0)	355 (37.1)	8 (.8)	956 (100.0)
無回答	272 (54.7)	91 (18.3)	111 (22.3)	23 (4.6)	497 (100.0)
全 体	46492 (64.8)	12462 (17.4)	12177 (17.0)	665 (.9)	71796 (100.0)
($\chi^2=337.23036$, $df=2$, $p=.00000$)					

表 24 クラブ活動（部活）に参加していますか？

で24%、女子で29%であった。

経験者群に「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

(2) クラブ活動について

「クラブ活動（部活）に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、

回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男子で17%、女子で16%であったのに対して、経験者群では、男子で約36%、女子で40%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動（部活）に参加していない者の割合が有意に高い傾向にあると解釈できる。

	ほとんど毎日	5～6回	4回前後	3回前後	2回前後	ほとんど食べない	無回答	全体
男 性								
「シナ-」経験・なし	13214 (36.9)	3891 (10.9)	4039 (11.3)	3454 (9.7)	5336 (14.9)	5589 (15.6)	260 (.7)	35783 (100.0)
「シナ-」経験・あり	186 (29.6)	58 (9.2)	57 (9.1)	60 (9.5)	75 (11.9)	189 (30.0)	4 (.6)	629 (100.0)
無回答	125 (38.1)	39 (11.9)	34 (10.4)	22 (6.7)	31 (9.5)	58 (17.7)	19 (5.8)	328 (100.0)
男性計	13525 (36.8)	3988 (10.9)	4130 (11.2)	3536 (9.6)	5442 (14.8)	5836 (15.9)	283 (.8)	36740 (100.0)
($\chi^2 = 98.10216$, $df=5$, $p=.00000$)								
女 性								
「シナ-」経験・なし	13066 (37.8)	3591 (10.4)	3602 (10.4)	3067 (8.9)	5486 (15.9)	5504 (15.9)	244 (.7)	34560 (100.0)
「シナ-」経験・あり	70 (21.4)	36 (11.0)	37 (11.3)	27 (8.3)	37 (11.3)	117 (35.8)	3 (.9)	32 (100.0)
無回答	64 (37.9)	11 (6.5)	14 (8.3)	19 (11.2)	18 (10.7)	37 (21.9)	6 (3.6)	16 (100.0)
女性計	13200 (37.7)	3638 (10.4)	3653 (10.4)	3113 (8.9)	5541 (15.8)	5658 (16.1)	253 (.7)	3505 (100.0)
($\chi^2 = 107.37043$, $df=5$, $p=.00000$)								
全 体								
「シナ-」経験・なし	26280 (37.4)	7482 (10.6)	7641 (10.9)	6521 (9.3)	10822 (15.4)	11093 (15.8)	504 (.7)	70343 (100.0)
「シナ-」経験・あり	256 (26.8)	94 (9.8)	94 (9.8)	87 (9.1)	112 (11.7)	306 (32.0)	7 (.7)	956 (100.0)
無回答	189 (38.0)	50 (10.1)	48 (9.7)	41 (8.2)	49 (9.9)	95 (19.1)	25 (5.0)	497 (100.0)
全 体	26725 (37.2)	7626 (10.6)	7783 (10.8)	6649 (9.3)	10983 (15.3)	11494 (16.0)	536 (.7)	71796 (100.0)
($\chi^2 = 193.77223$, $df=5$, $p=.00000$)								

表 25 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？